

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	市民文化スポーツ局 スポーツ部 スポーツ振興課
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	北九州市立本城陸上競技場等 3 スポーツ施設	施設類型	目的・機能
	所在地	八幡西区御開四丁目 16 番		
	設置目的	スポーツの普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に資する。		
利用料金制	非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制			
	インセンティブ制 有・無	ペナルティ制 有・無		
指定管理者	名 称	スポーツパークパートナーズ本城共同事業体		
	所在地	福岡市南区大池一丁目 23 番 15 号		
指定管理業務の内容	1 管理運営に関する業務 ・ 受付、使用許可に関する業務（利用調整、許可に係る業務） ・ 清掃、警備、建物等保守点検業務 2 その他管理運営業務 ・ 事業計画書及び収支計画書の提出 ・ 関係機関との連絡調整 ・ 地域や類似施設との連携に関する業務 3 利用促進に関する業務 ・ イベントや広報活動等による利用促進など 4 自主事業 ・ 市民のスポーツ振興に資する事業（スポーツ教室等）等の実施など			
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日			

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価 レベル	得点
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み	50		36
(1) 施設の設置目的の達成			
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。			
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。	35	3	21
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。			
④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。			
[評価の理由、要因・原因分析]			
【利用人員】 （単位：人）			
区分	【参考】R1年度	R2年度	前年度比較
陸上競技場(1)	119,851	68,580	▲51,271
野球場(1)	22,773	10,007	▲12,766
運動場(1)	61,853	19,175	▲42,678
計	204,477	97,762	▲106,715
目標	205,000	160,000	
要求水準	200,000	144,000	
※ ・・・評価対象年度			
<ul style="list-style-type: none"> ①令和2年度の利用者は令和元年度と比較すると、約10万5千人の減となり、要求水準、目標には達しなかった。主な要因として、全ての施設が臨時休館また利用人数を制限する措置を取ったことや、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言が発出され市民が外出を自粛したことなどが挙げられる。 ①消毒液・体温計の設置、動線の確保など、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、利用者を安全に受け入れる体制を構築した。 ④ホームページやツイッターを活用し、大会の開催状況や施設の開館状況など、きめの細かい情報を発信した。 ④地元高校の壮行試合などを誘致した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大規模大会が中止若しくは入場者数を大きく制限したことなどにより、利用人員の減少率が高かった。 			
(2) 利用者の満足度			
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られて	15	5	15

いると言えるか。			
② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。			
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。			
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

【施設利用について】

満足度	【参考】 R1 年度	R2 年度
目標値	95.0%以上	95.0%以上
実績(とても良かった・良かった)	93.2% (37.8%・54.4%)	96.5% (40.8%・52.4%)

【職員対応について】

満足度	【参考】 R1 年度	R2 年度
目標値	95.0%以上	95.0%以上
実績(とても良かった・良かった)	96.7% (45.9%・50.8%)	96.7% (45.9%・50.8%)

※ ・・・評価対象年度

- ・①令和2年度の職員対応の満足度について、目標数値を上回り、高い評価を得ている。
- ・⑤スタッフ教育を行い、ホスピタリティあふれる接遇を心がけた。また個人情報の適切な取り扱いや暴力団排除を実施した。
- ・④行事予定をホームページへの掲載、競技場掲示板への張り出し、3ヶ月予定のチラシを置き、誰でもが行事を把握出来るようにした。
- ・全ての評価項目について、十分な対応がなされている。

2 効率性の向上等に関する取組み	30		18
-------------------------	-----------	--	-----------

(1) 経費の低減等

① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。	20	3	12
② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。			
③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

【維持管理経費】（単位：円）

区分	【参考】 R1 年度	R2 年度	前年度比較
委託料	9,053,241	15,397,690	6,344,449

修繕費	9,415,771	9,697,856	282,085
光熱水費	10,519,398	9,901,710	▲617,688
人件費	23,606,358	25,938,000	2,331,642
その他経費	10,666,180	3,425,356	▲7,240,824
合計	63,260,948	64,360,612	1,099,664

※ . . . 評価対象年度

- ・①維持管理経費は、令和元年度に比べ、約110万円の増額となった。これは前回の指定管理期間に比べ、全国的な労務単価の上昇により人件費が増加したことなどによる。
- ・③休館などの影響で光熱水費が削減された。

(2) 収入の増加

① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。	10	3	6
-------------------------------------	----	---	---

[評価の理由、要因・原因分析]

【施設使用料収入】(単位:円)

区分	【参考】R1年度	R2年度	前年度比較
陸上競技場(1)	3,694,722	4,542,939	848,217
野球場(1)	1,889,247	1,749,180	▲140,067
運動場(1)	497,515	222,890	▲274,625
① 実収入計	6,081,484	6,515,009	433,525

区分	【参考】R1年度	R2年度	前年度比較
② 減免額	3,899,153	2,309,579	▲1,589,574
③合計(①+②)	9,980,637	8,824,588	▲1,156,049

※ . . . 評価対象年度

- ・①各競技団体の専用利用が早く終わった場合など、主催者と協議の上、繰り上げで個人利用開放するなど、陸上競技場の個人利用の促進を実施した。
- ・①野球場の専用利用のキャンセルについて、即座に掲示板やホームページにて告知し、空き施設の利用促進を実施した。また、使用団体と連携し空き時間を個別に告知するなど、効果的な利用を促進した。
- ・①主催者と協議し、新型コロナウイルス感染症拡大防止を行いつつ、出来る限り多くの大会を予定通り実施できるように調整した。

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み 20 / 12

(1) 施設の管理運営(指定管理業務)の実施状況

① 施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。	10	3	6
② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか(管理			

コストの水準、研修内容など。			
③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】 <ul style="list-style-type: none"> ①管理責任者には、陸上競技場や芝生の施工管理に携わり、指定管理者業務の責任者としての経験を持つ者を配置した。 ②内部教育として、陸上競技における備品の名称及び保管場所の教育を実施した。 ③全ての評価項目について、十分な対応がなされている。 			
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されているか。	10	3	6
② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。			
③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。			
④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。			
⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			
⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			
【評価の理由、要因・原因分析】 <ul style="list-style-type: none"> ⑤安全管理のための指針の作成、全スタッフの巡回による危険箇所の予測・発見、「AED」操作を行う講習の受講、熱中症予防対策の実施（塩飴の無料配布、氷の無料配布、競技場及びにミスト散水施設を完備、雷警報機による落雷予防対策を実施した。 ⑥防犯、防災対策の危機管理体制：きめ細かな巡回（利用状況に応じて実施。3～4回/日程度）、「防災計画」を作成して、年2回の消防・防災訓練を実施した。 ⑦全ての評価項目について、十分な対応がなされている。 			

【総合評価】

合計得点	66	評価ランク	C
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・利用調整を積極的にいき、施設を有効に活用し、収入確保に貢献した。 ・経験豊富な者を責任者と置き、施設を良好な状態に保つとともに、防災や熱中症対策に力を入れ、安全な施設運営に努めた。 ・消毒液・体温計の設置、動線の確保など、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、利用者を安全に受け入れる体制を構築した。 			
【今後の対応】 <ul style="list-style-type: none"> ・今後も、施設利用者や各団体等とコミュニケーションを密にし、利用者増、施設の利便 			

性・満足度の向上に努めていただきたい。

[北九州市指定管理の評価に関する検討会議における意見]
※ 指定管理の評価に関する検討会議における意見を記入することがありますので、所管局では記入しないでください。

【評価レベル】

評価レベル	乗率		評価レベルの考え方
■	100%	良	要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている
	80%	↑	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
	60%	普通	要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
	40%	↓	要求水準を下回る管理運営がなされている
	20%		要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている
	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

【総合評価】

- A：総合評価の結果、優れていると認められる
(合計得点が80点以上)
- B：総合評価の結果、やや優れていると認められる
(合計得点が70点以上80点未満)
- C：総合評価の結果、適正であると認められる
(合計得点が60点以上70点未満)
- D：総合評価の結果、努力が必要であると認められる
(合計得点が50点以上60点未満)
- E：総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる
(合計得点が50点未満)